

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		レインボースマイル				公表日 令和6年12月20日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・意見	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		活動内容に適したスペースが確保されている		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		子どもの人数にの増減に対して、適切に対応出来ている。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		多動な児童は広い体育館への誘導、音に敏感な児童は静かな遊戯室や静養室へ誘導している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7 指摘1件		毎日、清掃、おもちゃの整理など子供たちが気持ちよく過ごせる空間を作っている。	施設内の一部で、予防措置が必要な箇所があった。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	2	更衣室を兼ねた個別のスペースが確保されている。	・パニックになった際に個別の部屋が必要が感じたことがある。 ・今のところ個別の部屋は無いと思われる。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		毎日のミーティングで気になることや支援の振り返りをしており、業務改善に反映している。	PDは出来ているがC Aは出来ていないとは言わないが弱い部分がある。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	議題に出たものなど、改善するよう話し合う業務が出来ている。	評価表に対する実施を把握していない職員がいた。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		ミーティング等で意見交換など、積極的に話し改善に繋げている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		未回答4 4		第三者による外部評価は、今後実施していくかを検討していく。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	未回答3 2	・新しく加入した職員には少ないと思う。 ・以前は研修や勉強会を実施していたが、コロナ禍で中止。今後は実施することが必要。	研修や勉強会について、徐々に再開する予定。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		支援計画の作成にあたり、支援会議を行っている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		毎回ミーティングで話し合い支援が行われている。		
	15	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		プログラム担当スタッフが立案し、他のスタッフが補足している。		
	16	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		活動後に意見交換し、改善点を見つけているアイデアを出し合い工夫している。		
	17	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		個別の支援内容や日々の状態を加味して行われている。 その日の子供の様子に合わせ適宜対応することを心掛けている。		
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		毎回ミーティングで確認し、連携出来ている。 日々のミーティング、回覧ノートにより支援内容を共有している。		

供	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2	その日のうちに振り返りを行い、次の支援に結びついている。	担当していない子供の情報共有が出来ていないところがあった。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		個別観察記録を共有し、改善に繋げている。	
	21	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	未回答 2	支援会の際、モニタリングも実施している。	未回答 2（質問の意味が分からない）
	22	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		決定権を子供に与え、考えて行動できる場作りを行っている。	
	23	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	6		常勤に関しては定期的に参加しているが、パートやアルバイトは参加している実態を把握していない。
	24	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		連絡帳に日々の様子を記入し、連絡を取り合っている。	
	25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	4		コロナ禍から家族に対する支援プログラムが再開されていない。
関係機関や保護者との連携	26	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		契約時に分かりやすいように説明を行っている。疑問や質問があった際には、その都度対応している。	
	27	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		アセスメントシートに保護者や本人の希望・意見を記入している。	
	28	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8			
	29	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		定期的な面談や電話で行っている。	
	30	保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	7	楽しみながら交流出来る機会を年1回設けている（コロナでしばらくはお休みしていた）	保護者同士が、交流出来る場が少ない。
	31	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8			
	32	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	2		ホームページやブログでの発信が少ない。
	33	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		個別ファイルの管理の徹底。人がいる場では、児童の話をしな。書類を廃棄する際は、シュレッダーで廃棄している。	
	34	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		子どもに大切なことを伝える際には、個別に周りが静かなところに移動し、話に集中できるようにしている。	
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	1	事業所で開催されるイベントは、町内や地域の方にも案内を出し、参加できるようにしている。	
	36	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		年2～3回実施している。	
	37	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8			
	38	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		フェイスシートにて服薬、児童の持っている障害の把握、連絡帳にて予防接種の確認をしている。	
	39	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	食物アレルギーや各種アレルギーの把握、対応の把握を行っている。	新しく加入した職員に対して、フェイスシートで担当する児童のアレルギー確認が必要

40	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	1	ヒヤリハットにて、重大な事故にならないための安全管理を行っている。	
41	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8			
42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	1	年間計画で2回策定し、実施している。	
43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	3	研修内で定期的な説明を行い、かつ記載している。身体拘束について研修は行っている。	研修には参加しているが、保護者に了承を得ているか、デイサービス計画に記載があるかは分かっていない。